



第127回 中村屋健康保険組合 組合会

令和4年7月20日（水）

14：00～15：00

西新宿三井ビル24階会議室

中村屋健康保険組合



第 1 2 7 回 中村屋健康保険組合 組合会 議題

報 告 事 項

第 1 号報告 令和 3 年度 健康保険組合監査報告に関する件

第 2 号報告 健保規程の文言修正に関する件

第 3 号報告 収支予算の同一款内流用に関する件

審 議 事 項

第 1 号議案 令和 3 年度健康保険・介護保険収入支出決議（案）
に関する件

第 2 号議案 令和 3 年度 決算残金処分（案）に関する件



報告事項

第1号報告 令和3年度健康保険組合監査報告に関する件

令和3年度の『収支支出決算概要表』『令和3年度事業報告書』の内容について事務長より説明があり、その後、会計帳簿・財産残高確認・収入支出に係る伝票・信憑書類・各種資料の管理状況等を確認し検証を行いました。特別に問題となる箇所はなく、適正に処理されていたので、ご報告いたします。

監事 伊東 健二

新國 涼磨

監査日時 : 令和4年7月15日(金)

監査会場 : 西新宿三井ビル23階Bエリア会議室①

報告事項

22年5月 理事長専決

第2号報告 健康保険組合規程等変更に関する件

中村屋健康保険組合検査及び監査規程	
新	旧
(監査の実施)	(監査の実施)
第3条 監査は、毎年主たる事務所及び従たる事務所ともに、決算終了後、組合会が決算を承認する前に必ず実施し、そのほか必要と認めたときは、随時にこれを行うことができる。	第3条 監査は、毎年決算終了後組合が決算を認定する前に必ず実施し、そのほか必要と認めたときは、随時にこれを行うことができる。



監査の実施範囲の明確化

報 告 事 項

第 3 号報告 収支予算の同一款内流用に関する件

* 1 月分まで組合会報告済

納付金	後期高齢者支援金	後期高齢者支援金	(139,235円)	←	予備費 (286,016円)
還付金	保険料還付金	保険料還付金	(146,781円)		
保険給付費	法定給付費	療養給付費	(9,893,430円)	←	家族療養費 (11,685,337円)
		出産手当一時金	(840,000円)		家族薬剤支給 (3,856,893円)
		傷病手当金 ほか	(5,316,504円)	←	傷病手当附加金など (1,015,408円)
	附加給付費	一部負担還元金	(507,704円)		

※ 予算の配分の問題であり、収支に大きな影響を与えるものではありません。



審 議 事 項

第 1 号議案 令和3年度健康保険・介護保険収入支出決議（案） に関する件

健 康 保 険

- ☐ 令和3年度は、7年ぶりに経常収支が赤字となった。
- ☐ 収入は、保険料の減少に伴い減収となった。
- ☐ 支出は、コロナ禍による受診控えが継続して影響し医療費が
対前年でほぼ横ばい予算より大幅減により、収支に好影響を及ぼした。
- ☐ 収入支出差引額4,985千円の赤字となった。

令和3年度 健康保険収入支出実績

(単位：千円)

	2020年度決算	2021年度予算	2021年度決算	2021年度決算比較	
				対前年度決算	対当年度予算
保険料率 (%)	93.06 (一般91.70)	93.00 (一般91.70)	93.00 (一般91.70)	0	0
被保険者数 (人)	1,352	1,356	1,352	0	-4
標準報酬月額 (円)	312,310	309,425	309,939	-2,371	514

経常 収 支	収	一般保険料	554,538	552,423	537,339	-17,199	-15,084
	入	雑収入・利子・回収金・補助金・その他	7,156	6,180	7,371	215	1,191
		経常収入計 (A)	561,694	558,603	544,710	-16,984	-13,893
	支	事務所費	18,237	27,315	23,497	5,260	-3,818
	出	保険給付費 (医療費)	274,445	301,330	275,294	849	-26,036
		納付金	192,862	206,079	206,217	13,355	138
		保健事業費	43,170	52,694	44,184	1,014	-8,510
		還付金・連合会費・雑支出	466	818	503	37	-315
		経常支出計 (B)	529,180	588,236	549,695	20,515	-38,541
		経常収入支出 差引額 (A) - (B)	32,514	-29,633	-4,985	-37,499	24,648

経常 外 収 支	収 入	調整保険料	8,247	7,864	7,656	-591	-208
		繰越金	52,607	40,000	40,000	-12,607	0
		繰入金（別途積立金・準備金限度外部分繰入）	0	20,000	0	0	-20,000
		その他収入	3,798	4,003	6,280	2,482	2,277
		経常外収入計（C）	64,652	71,867	53,936	-10,716	-17,931
	支 出	財調拠出金	8,206	7,864	7,612	-594	-252
		介護勘定繰入他	0	3,500	0	0	-3,500
		その他	1	0	2	1	2
		予備費	0	30,638	0	0	-30,638
		経常外支出計（D）	8,207	42,002	7,614	-593	-34,388
経常外収入支出 差引額（C）－（D）		56,445	29,865	46,322	-10,123	16,457	

収入合計 (経常+経常外)	626,346	630,470	598,646	-27,700	-31,824
支出合計 (経常+経常外)	537,387	630,238	557,309	19,922	-72,929
収入支出差引額 (予備費を除く)	88,959	232	41,337	-47,622	41,105

財 産	法定準備金残高	304,440	270,249	304,763	323	34,514
	別途積立金残高	134,691	133,980	141,372	6,681	7,392
	1人当たり別途積立金	100	99	105	5	0



審 議 事 項

介 護 保 険

- ☐ 令和3年度は、対前年の保険料収入が減少したが、介護納付金を上回り黒字となった。
- ☐ 準備金に余裕はあるが、保険料収入は年々減少傾向にあるため、保険料率の推移は見守りたい。
- ☐ 収入支出差引額4,813千円を決算残金処分とすることができた。

令和3年度 介護保険収入支出実績

(単位：千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和元年度決算比較	
				対前年度決算	対当年度予算
保険料率 (%)	17.5	17.5	17.5	0	0
被保険者数 (人)	855	873	837	-18	-36
標準報酬月額 (円)	339,935	333,323	340,173	238	6,850

収 入 支 出 状 況	収 入	保険料収入	75,254	76,487	74,569	-685	-1,918
		国庫負担	0	0	0	0	0
		利子・回収金・その他	3	3	0	-3	-3
		繰越金	0	0	0	0	0
		繰入金	0	2,000	0	0	-2,000
		一般勘定受入	0	3,500	0	0	-3,500
		国庫補助金受入	0	0	0	0	0
	計		75,257	81,990	74,569	-688	-7,421
	支 出	介護納付金	71,259	69,724	69,725	-1,534	1
		介護保険料還付金	16	60	31	15	-29
		準備金繰入	0	4,000	0	0	-4,000
		一般勘定繰入	0	3,500	0	0	-3,500
		予備費	0	4,706	0	0	-4,706
	計		71,275	81,990	69,756	-1,519	-12,234
	収支差引計		3,982	0	4,813	831	4,813

決 算 残	準備金	3,982	0	4,813	831	4,813
	繰越金	0	0	0	0	0
	計	3,982	0	4,813	831	4,813

準備金 (累計保有額)	30,819	30,819	35,632	4,813	4,813
-------------	--------	--------	--------	-------	-------

審 議 事 項

第2号議案 令和3年度 決算残金処分（案）に関する件

【健康保険】

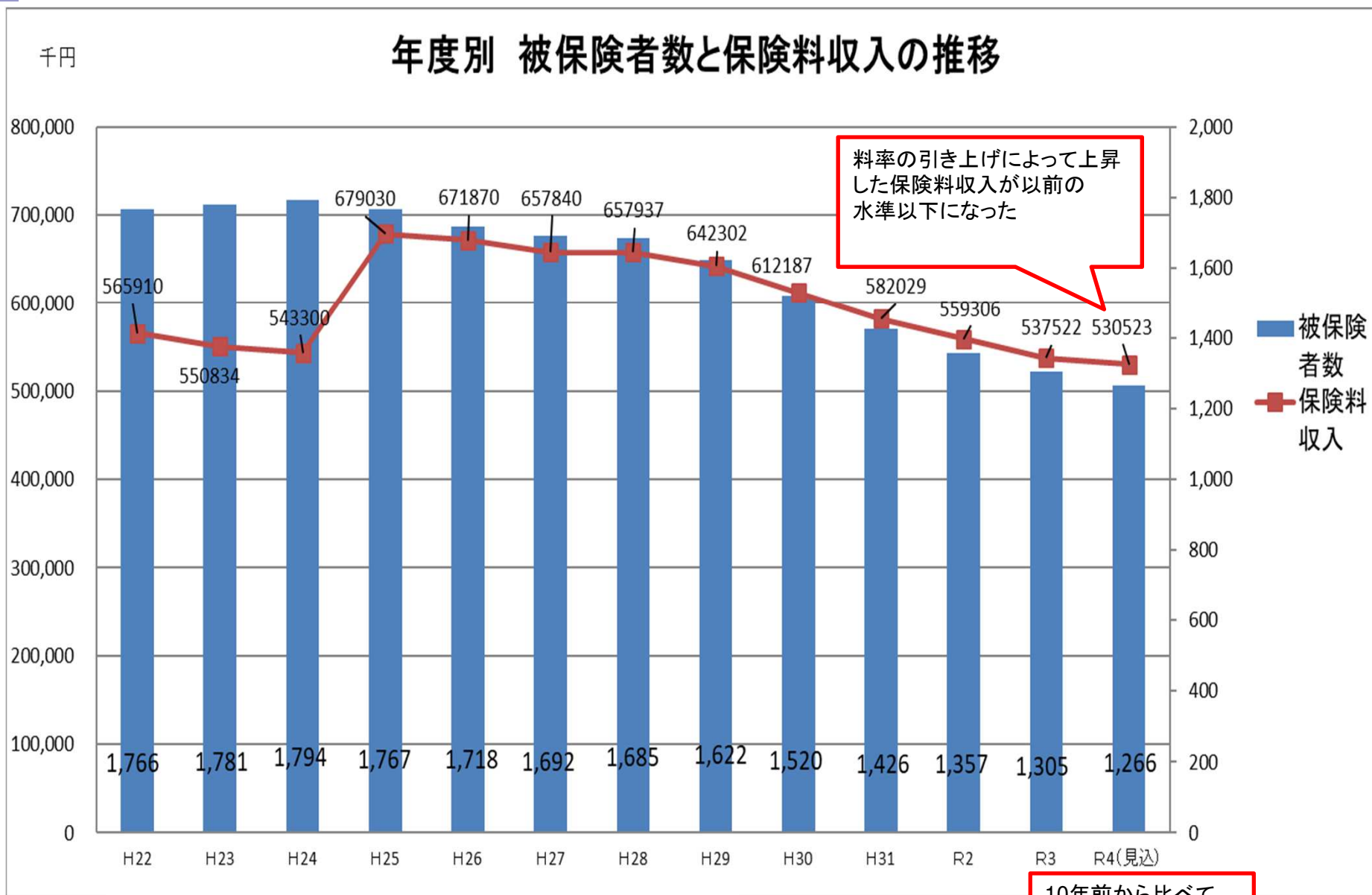
単位:円

決 算 状 況		決 算 処 分 内 容	
収入決算額	598,645,930	準 備 金	0
支出決算額	557,309,401	別 途 積 立 金	6,680,950
差引残額	41,336,529	翌年度繰越金	34,626,000
		※ 財政調整事業繰越金	29,579

※任意継続被保険者3月納入前納保険料

【介護保険】

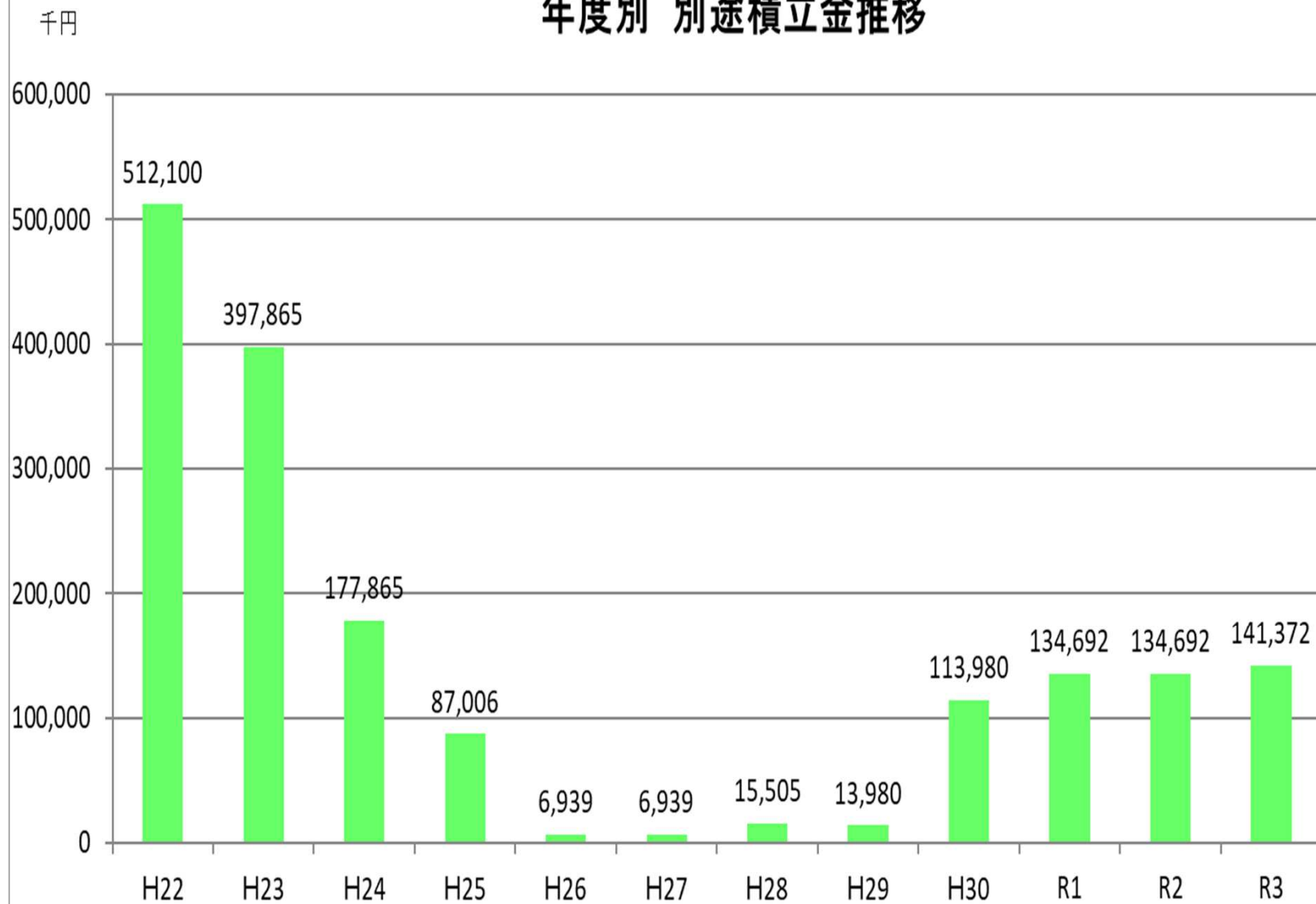
決 算 状 況		決 算 処 分 内 容	
収入決算額	74,509,486	準 備 金	4,813,501
支出決算額	69,755,985	繰 越 金	0
差引残額	4,813,501		



※H25 料率変更実施(7.32⇒9.30)



年度別 別途積立金推移





【まとめ】

2021年度も新型コロナウイルスに振り回される1年となりました。

中村屋健保にも保険料収入や医療費の面で影響が現れています。

健保組合は皆さんの保険料で運営していますので、減収が続けば保険料負担の増加や保健事業の縮小も検討しなければいけません。

一方で人間ドッグの受診料は軒並み値上げの中、当健保では、加入者の皆さん一人ひとりに個々の健康への関心を持ってもらうことが第一義だと考え、個人費用負担額を維持しています。健保組合では今年度より、医療費のお知らせをWEB化し、事務経費を削減するなど新しい試みにも取り組んでいます。

2022年度は第二期データヘルス計画の後期1年目なり、事業主と共に更に健康に関心を持ってもらえるような健保業務に取り組みますのでご理解・ご協力をお願いいたします。